

からだにいいこと、もっと。

| 今日からはじめる未病予防 |



脂質異常症を改善しよう!



取り扱い薬局

# 生活習慣

飲酒、喫煙、運動不足も脂質異常症を悪化させる要因となります。  
制限が必要な場合もありますので、かかりつけ医の指示に従いましょう。

## ✓ 運動を取り入れる

運動は脂質異常症の改善・動脈硬化の予防に有効です。また、体力の維持やストレス解消にもつながります。

### 運動の種類

ジョギング、ウォーキング、水泳、サイクリングなどの  
有酸素運動がおすすめです。



### 運動強度

運動している本人が「楽である」から「ややきつい」と  
感じる程度の強さで行いましょう。

### 量や頻度

毎日1日合計30分以上(10分×3回でも可)を  
少なくとも週3日は実施しましょう。



## ✓ 飲酒を控える

1日の目安はアルコール量で25g以下です。下記は種類別の目安量です。

ビール1缶 (500mL)	日本酒1合 (180mL)	焼酎0.6合 (100mL)	ウイスキーダブル1杯 (60mL)	ワイングラス2杯 (200mL)
------------------	------------------	-------------------	----------------------	---------------------

## ✓ 禁煙に取り組む

喫煙習慣は動脈硬化を進行させる危険因子となります。  
禁煙が難しい場合は、かかりつけ医に相談してみましょう。



## とっても簡単 アボカドとトマトのサラダ



ひとり分  
あたりの  
栄養価

エネルギー  
196  
kcal

塩分  
1.4  
g

食物繊維  
5.0  
g

※塩分は  
食塩相当量を  
あらわしています

### 材料 (2人分)

● アボカド	1個
● トマト	1個
● 玉ねぎ	10g
● ベビーリーフ	20g
● 生ハム	4枚
● レモン汁	小さじ2
● 和風ドレッシング (ノンオイル)	大さじ2

### 作り方

- アボカドは縦半分にぐるりと切り込みを入れ、種を取り除き、皮をむいて1cm幅に切り、レモン汁をかけておきます。
- トマトは半分に切ってへタを取り、1cm幅に切り、玉ねぎは薄くスライスします。
- 器にベビーリーフを並べ、①のアボカド、トマト、玉ねぎ、生ハムを盛り付け、和風ドレッシングをかけてできあがり。

# 脂質異常症を改善しよう!

脂質異常症はそのままにしておくと、動脈硬化の原因となり心筋梗塞や脳梗塞など、命の危険に関わる病気を引き起します。

症状がなくても放置せず、肥満の改善、食生活や生活習慣を見直しましょう。

## 肥満の改善

肥満の影響により血液中のコレステロールや中性脂肪が増加します。

下記のBMIやお腹まわりのチェックで肥満があるか確認してみましょう。

### BMIで肥満度チェック!



#### BMI(体格指数)の計算式

体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

例 身長160cm、69kgの方の場合  
 $69 \div 1.6 \div 1.6 = \text{BMI値} 27$ で肥満

BMIが25以上は肥満

年齢(歳)	目標とするBMI(kg/m²)	例 身長160cmの方の適正体重(kg)
18~49	18.5~24.9	47~64
50~64	20.0~24.9	51~64
65以上	21.5~24.9	55~64

※適正体重=目標BMI × 身長(m) × 身長(m)

### お腹まわりをチェック!

内臓脂肪の蓄積はウエスト周囲長で判定します

男性 85cm 以上  
女性 90cm 以上  
↓  
内臓脂肪型肥満



食事 + 運動 → 減量

食事療法と運動療法をあわせて行うことで減量しやすく、リバウンドを起こしにくくなります。

## 食事療法

食事療法は肥満の改善、動脈硬化の予防に有効です。  
下の表を参考にしてみましょう。

### 1 1日のエネルギー量を適正な量にする

エネルギー量(kcal)=

適正体重(kg) × 25~30kcal

※65歳以上では低栄養にも気をつけましょう



### 3 魚・大豆製品の摂取を増やす



例 焼き魚、納豆、豆腐の冷や奴など

### 5 精白された穀類を減らし、未精製穀類や麦などを増やす



例 麦ごはん、雑穀ごはん、全粒粉パン、ライ麦パンなど

### 2 飽和脂肪酸はとり過ぎない (肉の脂や乳製品に多く含まれます)



例 豚ばら肉、バター、生クリーム、クッキーなど

### 4 野菜・海藻・きのこ類を増やし、果物を適量とる



例 野菜炒め、海藻サラダ、しめじ、キウイフルーツなど

### 6 食塩を多く含む食品の摂取を控える(1日6g未満)



の活用など